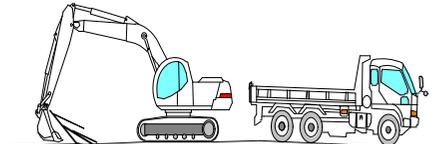


この様式に記載された事項は新技術活用評価会議の参考資料として使用されます (NETISへの登録及び外部への公表は行いません)

比較表

様式4

技術名 : 再生栗石製造工(脱着式)

	新技術 再生栗石製造工(脱着式)	従来技術 処理施設へ運搬・処理	従来技術	従来技術
工法概要	・市場に出回っているバックホウ(山積0.8m ³)に、アタッチメント式の再生栗石製造機(脱着式)を取付け、現場内に於いて再生栗石を製造し、現場内利用を図る。	・バックホウでダンブトラックに積込みを行い、中間処理施設へ運搬・処理を行う。現場で使用するぐり石については購入する。		
概略図				
経済性	・153,200円/100m ³	・695,500円/100m ³		
評価				
工程・工期	・1台当り破碎施工能力 48m ³ /日	・土砂搬出施工能力 118m ³ /日(100m ³ /3.37日*4台) 栗石搬入は帰路と仮定		
評価				
品質	・使用用途によっては、ふるい分けが必要	・購入材の為、安定している		
評価				
出来形	・5~15cm、15~20cmに破碎 使用用途によっては、ふるい分けが必要	・購入材の為、安定している		
評価				
現場条件	・バックホウ(山積0.8m ³)を設置し、作業する面積が必要	・ダンブトラックの運搬路の確保、選定が必要		
評価				
設計条件	・破碎コンクリート塊寸法 幅w700mm以下 ・作業後に分別された鉄筋等不純物の処分方法の考慮が必要	・ダンブトラックの運搬路の確保、選定が必要		
評価				
安全性	・操作が簡単で、特殊運転手1名+普通作業員1名で作業を行い、主に現場内で処理されることから安全性は高い	・ダンブトラック運搬で公道を走行する際に周知されていない一般人との交通事故の危険性がある		
評価				
NETIS番号	-	-		
備考	・再生栗石製造工(脱着式)では、コスト、沿道環境障害、道路ライフコスト、排気ガスの面で低減が図られ、従来工法と比べ特に優れている			
総合評価				